

平成 23 年 7 月 8 日

関係各位

社団法人 農業農村工学会
災害対応特別委員会
委員長 青山 咸康

農業農村工学会シンポジウム

「東日本大震災の津波による農地塩害と取組方向」の開催について

東日本大震災では、津波によって 23,600ha もの広域的な農地が塩害を受け、塩害状況の把握、被害程度に応じた早期の対策が復興の重要な課題となっています。これに対し、政府では土地改良法の特例措置による除塩事業の創設、農地の除塩マニュアルの公表、試験研究の推進といった取組が着々と進められ、軽度の被災地の一部では除塩作業が試行的に開始されました。

農業農村工学会の災害対応特別委員会では、この機会に、政府の取組、現地の取組、学会や大学・研究機関、その他関係機関の取組について情報を共有し、除塩活動の一層の推進に貢献するため、現地にてシンポジウムを開催します。

関係する皆様は是非、この機会にご参加いただきたく、お願い申し上げます。

1. 主催 農業農村工学会

共催（予定） （独）農業・食品産業技術総合研究機構農村工学研究所
後援（予定） 農林水産省東北農政局

2. シンポジウム構成

1) 開催日時 平成 23 年 8 月 9 日（火） 13:30-17:00

2) 開催地 宮城県管工事会館：宮城県仙台市青葉区 3-5-22

3) 参加規模 140 人程度

4) 参加費 無料

5) 内容構成 司会進行 松本精一（農業農村工学会
災害対応特別委員会副委員長）

①開会挨拶 青山咸康（農業農村工学会災害対応特別委員会委員長
：石川県立大学教授）

②除塩事業について 石川善成（東北農政局設計課長）

③農地の塩害と除塩技術（仮） 原口暢朗（農村工学研究所上席研究員）

④塩害特別調査団の現地調査と分析（中間報告）

加藤 徹（宮城大学教授）・千葉克己（宮城大学講師）

- ⑤宮城県における塩害対策（仮） 小山 純（宮城県農村振興課課長）
- ⑥石巻市蛇田地区の除塩作業について（仮）
木村雄毅（石巻市蛇田土地改良区事務局長）
- ⑦農地塩害と除塩技術の研究 嶋 栄吉（北里大学教授）
- ⑧閉会挨拶 堀畑 正純（東北農政局整備部長）

3. お申し込み、お問い合わせ

FAX(03-3435-8494)または E-mail(kohiyama@jsidre.or.jp)で、必要事項（お名前、所属、連絡先：電話番号またはメールアドレス）をご記入の上、お申し込みください。お問い合わせは FAX、E-mail、電話 03-3436-3418 をお願いいたします。